

令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市少年自然の家 四日市市水沢市民広場
所在地	四日市市水沢町字大谷1423-2 四日市市水沢町252-63
指定管理者	名称 西武造園株式会社 代表者 取締役社長 大嶋 聡 住所 東京都豊島区南池袋一丁目16番15号
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務については、毎月開催する調整会議において、事業報告書、利用者アンケートを確認するとともに、指定管理者へのヒアリングや実地調査を実施して把握しました。また、指定管理者が実施する主催事業や自然教室については、市職員が適宜行うモニタリングや参加者アンケート等を基に改善点等を協議しました。その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	こども未来部こども未来課青少年育成室 TEL：059-354-8247 E-mail：ikuseishitsu@city.yokkaichi.mie.jp

■ モニタリングの総合コメント

少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営状況については、集団宿泊訓練、野外活動、自然探求等を通じて心身ともに健全な青少年の育成を図る社会教育施設としての目的を十分に達成し、概ね事業計画に合致した管理運営が行われました。また、恵まれた自然環境を活かした大門池でのカヤックや体験活動など民間のノウハウを活かした多様なプログラムを利用者に提供しました。今回2年目に入った指定管理者は、指定管理者制度導入の趣旨である効果的・効率的な運営を行うとともに、環境教育を重視した事業に取り組みました。

施設運営や利用者への対応については、施設利用者や主催事業の参加者にアンケートを実施し、意見や要望に応えるよう努力しています。また、教育委員会指導課開催の自然教室運営委員会の中でも、指導課・学校等からの意見や要望について、真摯に対応する姿勢が見られました。

施設の維持・管理については、施設の老朽化、経年劣化に伴う故障や保守点検での指摘等に対して、適切に修繕を行いました。

さらに、周辺施設の三重県環境学習情報センター、四日市市ふれあい牧場、四日市スポーツランドと連携した4施設合同事業や、もみじ祭り等地域の祭りへの参加、他施設での出前講座などを実施しました。

また、指定管理業務外ではありますが、市に報告なく他の青少年育成団体の委託金を受け取り、不適正な執行があったことが判明し大変遺憾でありました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

令和元年度主催事業については、毎月第3日曜日に実施している「家庭の日応援プロジェクト」や施設周辺の恵まれた自然環境を活かした野外体験活動、自然素材を活用した工作教室などのほかに環境教育を重視した事業を実施しました。今後も、環境教育を重視した活動への取り組みなど、主催事業等のさらなる充実を目指すよう働きかけていきます。

また、指定管理者には、施設の適正な維持管理はもとより、利用者の満足度を一層高めるような努力を求めます。

さらに、前述の不適正な執行に対して、令和2年6月10日付で指定管理者に①業務におけるコンプライアンス及び内部統制の大幅な強化、②主催事業と他事業の区分を明確にすることを指示しました。

これを受けて、指定管理者から7月7日付で①社内でコンプライアンスの重要性の周知徹底と自主監査の実施、②主催事業と他事業の報告書式を変更することで区分を明確にし再発防止に努めるとの報告がありました。

今後は、毎月の連絡調整会議で改善状況を市と指定管理者で確認していきます。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

少年自然の家条例・水沢市民広場の設置及び管理に関する条例及び管理業務仕様書に基づき適切に管理運営が行われました。利用の公平性・平等性の観点から、繁忙月（7月・8月）の利用については、公開抽選会を行うなど、利用機会の公平性の確保に努めていました。また、ホームページ及び市広報誌の他、民間の子育て情報誌等を活用するなど、主催事業の広報活動に努めていました。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

大門池でのカヤック体験や趣向を凝らしたキャンプ活動など、自然を活かした体験活動を幅広く利用者に提供することができました。また、豊富な活動プログラムを準備し、天候や利用者の要望に応じて柔軟に活動を変更することで利用者のニーズに対応していました。また、新たに環境教育を重視したプログラムに取り組むなど新しい活動の企画を実施し、指定管理者としての独創性を発揮していました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

施設は、所長を中心に総務スタッフと指導スタッフ、作業員、宿直員で構成され、運営は適切にされていました。毎朝の朝礼で緊急時体制の確認、引継事項の確認等を行うとともに、月1回以上の職員会議において、主催事業の企画や反省、修繕箇所への対応、安全管理、ヒヤリハット報告と対応策等を協議していました。また、主催事業や施設維持管理に必要な技能習得のために必要な研修（カヤック研修や刈払機取扱作業安全衛生教育研修等）を受講し、安全安心な施設の運営に努めていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

施設利用料の収入、給食業務受託者が使用する電気代・水道代の請求及び収入、人件費及び管理費等の支出については、定期的に事業報告及び連絡調整会議において領収書・経理簿等で確認しました。施設の保守点検等の報告書類も作成・整備され、適切に処理されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

危機管理マニュアル及び四日市市・少年自然の家・西武造園株式会社との緊急連絡体制表を作成しました。そして、感染症対応マニュアルやカヤックの安全基準指導マニュアルを作成し、適切に対応していました。また、消防計画を作成し、消防訓練・避難訓練・救急救命研修を適切に実施していました。各種警報等の発令時には、利用者等に対して迅速に周知するなど適切に対処していました。

社会性（環境等への配慮）

利用者が出したゴミは原則持ち帰りであることを利用者にも周知し、協力を依頼するなどゴミの減量に努めていました。野外炊事やキャンプファイヤー等での薪の使用では適量での使用を呼びかけ、施設内では節電・節水を心掛けるなど環境に配慮した運営を行いました。

事業収支

経済性

計画通り年間358日開館し、主催事業を創意工夫しましたが、冬季に工事を行い、宿泊の受け入れができなかったことと新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月の利用を停止したことから、当初計画より収入支出が減少しています。今後も新型コロナウイルスの影響が予想されることから、無駄なコストの削減や節電・節水に努め、収入に見合った支出を行うよう働きかけていきます。

団体の経営状態

経営の健全性

貸借対照表、損益計算書等を分析した結果、経営は安定しており、特に問題はないと判断しました。

その他

障害者雇用に対する取り組み

法人における障害者雇用率は1.53%であり、法定雇用率を達成できませんでした。障害者雇用率の基準を達成できるように働きかけていきます。

改善事項

指定管理業務におけるコンプライアンス及び内部統制の強化と、他団体からの助成又は委託を受けて業務を行う場合は市と事前協議することを指示しました。

施設概要調書

1. 施設の概要

令和元年度

施設名	四日市市少年自然の家		所管課: こども未来部こども未来課 青少年育成室
所在地	四日市市水沢町字大谷1423-2		設置年月: 本館 昭和62年11月8日 分館 昭和48年7月31日
設置目的	豊かな自然の中で集団宿泊訓練、自然探求等を通じて、規律、協同、友愛、奉仕の精神を養い、心身ともに健全な青少年の育成を図る。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市少年自然の家条例(昭和62年3月31日条例第22号)		
施設の概要	設備の概要	敷地面積(m ²)	392,682m ²
		延床面積(m ²)	本館3,066m ² 分館1,339m ²
		本館 構造: 鉄筋コンクリート(地上3階、地下1階) 宿泊定員177人 1階 事務室、医務室、会議室、浴室、総合研修兼体育館等 2階 宿泊室、食堂、リーダー室等 3階 宿泊室、研修室、リーダー室等 分館 構造: 鉄筋コンクリート2階建 宿泊定員101人 1階 研修室、大広間、創作室、乾燥室、リーダー室等 2階 宿泊室、講義室、リーダー室等 キャンプ場、野外炊事場、ふれあいの森、自然の家駐車場	
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務。 少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関する事。 少年自然の家における主催事業の実施に関する事。 少年自然の家の利用料金の徴収等に関する事。 少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに附属施設や設備の維持管理に関する事。 その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めた事。 	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
			計画対比
開館日数	358日	358日	計画通り
開館時間	8:30~17:30	8:30~17:30	計画通り

3. 利用実績

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	
				計画対比
延べ利用者数		50,000人	52,040人	2,040人
平均利用率	平均	139.7人/日	145.4人/日	5.7人/日

4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	85,020,000	85,020,000	0
指定管理料(コロナ影響分)	—	75,470	75,470
利用料金	27,264,000	20,919,670	△ 6,344,330
事業収入	2,658,600	2,227,200	△ 431,400
食堂利用料	23,252,000	23,251,878	△ 122
その他	700,520	732,500	31,980
収入計	138,895,120	132,226,718	△ 6,668,402
人件費	52,995,678	48,143,997	△ 4,851,681
管理費	73,054,882	70,916,274	△ 2,138,608
消耗品費	4,070,700	3,827,925	△ 242,775
燃料費	4,236,014	2,981,618	△ 1,254,396
印刷製本費	697,600	1,801,050	1,103,450
光熱水費	8,937,560	7,796,549	△ 1,141,011
修繕料	3,386,000	3,403,526	17,526
通信運搬費	1,294,848	1,212,677	△ 82,171
広告料	1,033,600	301,852	△ 731,748
手数料	13,080	57,205	44,125
保険料	626,400	591,150	△ 35,250
委託料	21,817,481	22,181,420	363,939
賃借料	2,670,000	1,864,839	△ 805,161
食堂利用料	23,252,000	23,251,878	△ 122
その他	1,019,599	1,644,585	624,986
事業費(ソフト事業等)	4,185,600	4,990,047	804,447
一般管理費	8,658,960	8,658,960	0
支出計	138,895,120	132,709,278	△ 6,185,842
収支	0	△ 482,560	△ 482,560

施設概要調書

1. 施設の概要

令和元年度

施設名	四日市市水沢市民広場		所管課：こども未来部こども未来課 青少年育成室
所在地	四日市市水沢町252-63		設置年月：平成 4年10月11日
設置目的	市民がスポーツ及びレクリエーションに親しむことができる場を提供し、もって市民の健康で明るく豊かな生活の形成に寄与する。		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市水沢市民広場の設置及び管理に関する条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	23,129㎡
		延床面積 (㎡)	—————
	芝生広場 東屋、トイレ、水沢市民広場駐車場		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関する業務。 少年自然の家及び水沢市民広場の使用許可及び受入等に関すること。 少年自然の家における主催事業の実施に関すること。 少年自然の家の利用料金の徴収等に関すること。 少年自然の家及び水沢市民広場の施設並びに付属施設や設備の維持管理に関すること。 その他、少年自然の家及び水沢市民広場の管理運営に関して四日市市及び教育委員会が必要と認めたこと。 		

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
			計画対比
開館日数	366日	366日	—
開館時間	設定なし	設定なし	—

3. 利用実績

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	
				計画対比
延べ利用者数		20,000人	19,179人	△821人
平均利用率	平均	54.6人/日	52.4人/日	△2.2人/日

4. 事業収支 (少年自然の家概要調書に含む)

令和元年度 少年自然の家及び水沢市民広場 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
少年自然の家	開館日数	358日	358日	計画通り	計画通り開館し、適正に運営された。 事業開催については、応募者少数のための中止が1回、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3月の事業を4回中止したが、それ以外は適正に執行された。	適
	開館時間	8:30~17:30	8:30~17:30	計画通り		
	事業開催(回)	59	54	△5		
水沢市民広場	開館日数	366日	366日	—	計画通りに開館し、適正に運営された。	適
	開館時間	設定なし	設定なし	—		

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
少年自然の家	延べ利用団体数	400	374	△ 26	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の利用を停止したことから利用者数は昨年度より減少したが、年間の利用者数が増えていることもあり、延べ利用者数は、計画以上となった。	適
	延べ利用者数	50,000	52,040	2,040		
少年自然の家 団体種別 利用人数	自然教室等(学校利用)	18,000	18,179	179		
	青少年・一般・その他	17,000	16,039	△ 961		
	主催事業 (うち実参加人数)	15,000 (9,024)	17,822 (14,507)	2,822 (5,483)		
稼働率	平均	139.7人/日	145.4人/日	5.7人/日		
水沢市民広場	延べ利用者数	20,000	19,179	△ 821	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の利用を停止したことから計画に達しなかった。	適
	稼働率	平均	54.6人/日	52.4人/日		

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否		
指定管理料	85,020,000	85,020,000	0	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため3月の利用を停止したため、利用料金収入、自主事業収入ともに計画より減少したが、2月までは計画通りの収入があった。	適		
指定管理料(コロナ影響分)	—	75,470	75,470				
利用料金収入	27,264,000	20,919,670	△ 6,344,330				
自主事業収入	2,658,600	2,227,200	△ 431,400				
食堂利用料	23,252,000	23,251,878	△ 122				
その他収入	700,520	732,500	31,980				
収入計	138,895,120	132,226,718	△ 6,668,402				
人件費	52,995,678	48,143,997	△ 4,851,681	人件費 ・正職員8名、臨時職員3名、作業員4名、宿直員2名が仕様書通り勤務していた。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3月の利用を停止したことから、宿直代・残業代の減少があり、またシフトの見直しをすることで人件費の縮小を図り、収入の不足を補った。 消耗品費、燃料費、光熱水費 ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、利用を停止したため減少した。 印刷製本費 ・チラシのデザイン作成を外注し増加した。 広告料 ・予定していたHPの改修を行わなかったため減少した。 賃借料 ・事務機器等の賃借料が当初の見込みを下回り減少した。 その他 ・職員の能力向上を図るため、予定より多くの会議や研修に参加したため研修費や出張旅費が増加した。	適		
管理費	73,054,882	70,916,274	△ 2,138,608				
消耗品費	4,070,700	3,827,925	△ 242,775				
燃料費	4,236,014	2,981,618	△ 1,254,396				
印刷製本費	697,600	1,801,050	1,103,450				
光熱水費	8,937,560	7,796,549	△ 1,141,011				
修繕料	3,386,000	3,403,526	17,526				
通信運搬費	1,294,848	1,212,677	△ 82,171				
広告料	1,033,600	301,852	△ 731,748				
手数料	13,080	57,205	44,125				
保険料	626,400	591,150	△ 35,250				
委託料	21,817,481	22,181,420	363,939				
賃借料	2,670,000	1,864,839	△ 805,161				
食堂利用料	23,252,000	23,251,878	△ 122				
その他	1,019,599	1,644,585	624,986				
事業費(ソフト事業等)	4,185,600	4,990,047	804,447				
一般管理費	8,658,960	8,658,960	0				
支出計	138,895,120	132,709,278	△ 6,185,842				
収 支	0	△ 482,560	△ 482,560				

総合コメント
 収入については、空調機器の更新に伴い冬季に宿泊利用を制限したことと、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために3月の利用を停止したことから利用料金収入等が減少し、当初計画より約670万円減少しました。支出についても、利用停止に伴い人件費、光熱水費、燃料費等が減少し、予定より約610万円の減少となりましたが、収支としては約50万円の赤字となりました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用停止に伴う減収分について、指定管理者の財政状況を基に協議した結果、2月までの黒字金額を充当してもなお不足する75,470円を補填しました。

令和元年度 少年自然の家及び水沢市民広場 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		<p>少年自然の家利用者は、52,040人となり、目標の50,000人を上回りましたが、昨年度からは約800人減少しています。これは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月の利用を停止したことが大きく影響しています。年間を通しては増加傾向にあり、2月までの利用者数では昨年度より約2,800人増加しましたが、3月に約3,600人減少しました。</p> <p>主催事業については、毎月第3日曜日の家庭の日に実施している家庭の日応援プロジェクトや家族を対象としたキャンプや創作活動など市民に広く認知されてきています。</p>	適
事業 収支	収入	<p>12、1、2月に空調機器の更新工事を実施し、宿泊利用を制限したため利用料金収入が減少しました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月の利用を停止したことから主催事業収入、利用料金収入ともに減少しました。</p>	適
	支出	<p>12、1、2月に空調機器の更新工事のために宿泊利用を制限したことと新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月の利用を停止したことから、人件費、消耗品費、燃料費、光熱水費が減少しました。また、人件費についても、3月の利用停止により宿直代、残業代が減少したことと、シフトの見直しをすることで人件費の縮小を図ったことから減少しています。</p> <p>それに対して、広告費、事業費、その他経費については、予定より増額して事業をより充実するよう図りましたが、総額では減少しました。</p>	適

令和元年度 少年自然の家及び水沢市民広場 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書面確認 現地確認	現場責任者が単独で取り組んでいる事業があった。	適(条)
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	書面確認	適正に実施されている	適
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書面確認	適正に実施されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書面確認	適正に実施されている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書面確認	適正に実施されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認	連絡調整会議、電話、メール等にて十分に情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書面確認	適正に整備・保管されている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書面確認	適正に整備・保管されている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書面確認	適正に整備・保管されている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書面確認	適正に通知されている	適
	非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書面確認	適正に整備・保管されている	適
		緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	現地確認 書面確認	緊急時に備える体制は整えられている	適
事故等の報告書が提出されたか		現地確認 書面確認	緊急の事故等については速やかに報告するよう体制が整えられている	適	
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	適正に実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書面確認	適正に実施されている	適
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	適正に整備・保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	適正に実施されている	適
			法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	書面確認	適正に実施されている
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	現地確認	適正に整備・保管されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	適正に実施されている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	書面確認	適正に実施されている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	書面確認 現地確認	適正に実施されている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	書面確認 現地確認	適正に実施されている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	書面確認	適切に実施されている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	現地確認	適切に実施されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	書面確認	適切に実施されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	書面確認 現地確認	適切に実施されている	適
	花壇管理	四季の植栽は適切か	現地確認	適切に実施されている	適
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	現地確認	適切に整備されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	ホームページ確認	随時確認 適切に更新されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	-	-	-
	システム管理	更新・変更は常になされているか	-	-	-
		トラブルに対応したか	-	-	-

総合コメント

法令の規定及び仕様書で定めた書類の提出及び経理簿、保守点検の結果等適正に処理されていました。
 連絡調整会議では、毎月の利用状況、収支、職員の配置体制、保守点検の結果及び利用者アンケートの結果、翌月の主催事業計画について協議・確認を行い、適正に処理していることを確認しました。
 ただし、現場責任者が単独で取り組んでいた他団体の委託事業があり、連絡調整会議等で確認することができませんでした。
 今後は他団体等と連携した事業を行うときは市と事前に協議することを確認しました。

令和元年度 少年自然の家 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
1 平成31年4月14日 (日) ジュニアスタッフ研修 ①	対象：ジュニアスタッフ登録者 参加者固定：65人 期間：日帰り	登録者数：69人 参加者数：50人 ・レクリエーション研修 ・野外炊事研修 ・接客研修	ジュニアスタッフの活動に必要なスキルアップを目指すプログラムである。これまでの経験を生かし、意欲的に取り組む姿が見られた。	適
2, 3 平成31年4月20日(土) 21日(日) 春のワクワクふれあい まつり 平成31年4月21日(日) 家庭の日応援プロジェクト4月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り2日間 4施設合同イベント	参加者数：のべ5,230人 20日：1,520人 21日：3,710人 ・遊び体験コーナー ・パフォーマンス ・ポイントラリー	近隣4施設合同で開催。初めて取り入れたツリークライミングとボルタリングの人气が高く、利用者が満足のできる内容だった。また、ジュニアスタッフも活躍していた。	適
4 平成31年4月28日 (日) RED隊1	対象：小4～中学生 参加者固定：52人 期間：日帰り	登録者数：52人 参加者数：50人 ・入隊式 ・レクリエーション ・自然の家探検 ・スプーン作り	RED隊7期生最初の活動で不安そうな子どももいたが、ジュニアスタッフの活躍で少しずつ打ち解けることができた。	適
5 令和元年5月4日(土)、 5日(日) まるごと自然の家！ 【サポートスタッフ 版】	対象：高校生・専門学校生・ 大学生 募集人数：30人 期間：1泊2日	応募者数：10人 参加者数：10人 ・野外炊事研修 ・野外宿泊研修 ・カヤック研修 ・レクリエーション研修	少人数での開催となり、参加者同士の仲が深まる良い体験となった。充実した2日間を過ごすことができ、自然の家のスタッフとサポートスタッフの仲も深まった。	適
6 令和元年5月11日(土) ちびっこデイキャンプ ①	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	応募者数：85人 参加者数：33人 ・マッチ練習 ・野外炊事、テント体験 ・ネイチャーゲーム ・缶バッチ作り	マッチや包丁を使うこと、テントに入るなど初めて経験する子どもが多く、さまざまな体験をすることができた。	適
7 令和元年5月18日(土) わくわく自然探検隊①	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：日帰り	応募者数：16人 参加者数：14人 ・内部川の水生物採取 ・水族館づくり	川での活動は、子どもたちが楽しそうに生き物をとったり、捕まえた生き物について先生に質問したりしていた。	適
8 令和元年5月19日(日) 家庭の日応援プロジェクト5月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加者数：273人 ・茶摘み体験 ・茶娘衣装体験 ・茶もみ体験 ・ベリーダンス教室	人気のある事業であり、参加者も多かったが、徐々に増えていく参加者に対応できる体制がうまく機能していた。	適

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
9 令和元年5月25日 (土)、26日(日) RED隊2	対象：小4～中学生 参加者固定：52人 期間：1泊2日	参加者数：43人 ・班旗、竹箸作り ・テント設営 ・野外炊事 ・キャンプファイヤー	ジュニアスタッフが各班について適切なアドバイスや手伝いを行い、参加者が安心して活動することができた。	適
10 令和元年6月9日(日) ちびっこデイキャンプ ②	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	応募者数：97人 参加者数：32人 ・マッチの練習 ・野外炊事 ・ネイチャーゲーム ・缶バッジづくり	小雨が降る中、森の探検を行った。 子どもたちは、班活動を行う中で仲良くなり、新しい体験活動を行い、良い経験になったと思われる。	適
11 令和元年6月15日(土) わくわく自然探検隊②	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：日帰り	応募者数：25人 参加者数：20人 ・モリアオガエルの生態を学ぶ	雨天の予報だったが、大門池、大谷池での調査が支障なくできた。カエルや卵の実物を使用したことで子どもたちが集中して活動することができた。	適
12 令和元年6月16日(日) 家庭の日応援プロジェクト6月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加人数：170人 ・お茶摘み体験 ・茶葉の天ぷら試食 ・かぶせ茶カフェ ・ベリーダンス教室	風が強く、テントが飛ばされたので、突風対策が必要だった。 強風のため、お茶の天ぷらを屋内で行うことになったが、スタッフが連携してうまく対応していた。	適 (条)
13 令和元年6月23日(日) 親子でカヤック①	対象：家族・一般 募集人数：100人 期間：日帰り	応募者数：182人 参加者数：110人 ・カヤック体験	駐車場案内から参加者点呼、カヤックの補助までサポートスタッフによる手厚いサポートがあった。	適
14 令和元年6月29日(日) 自然の家の保育者研修会「さあ、自然と遊ぼう！」夏編	対象：幼稚園教諭・保育士 募集人数：50人 期間：日帰り	応募者数：4人 参加者数：4人	申込者が少なかった分、手厚い対応ができ、参加者にとっては満足できる内容だった。	適
15 令和元年7月6日(土) RED隊3	対象：小4～中学生 参加者固定：52人 期間：日帰り	登録者数：52人 参加者数：49人 ・野外炊事 ・カヤック体験	子ども達の仲が回を重ねて良くなっているように感じた。 しかし、それが子どもたちの気の緩みになって、時間どおりにできない部分があった。	適 (条)
16 令和元年7月13日(土) 親子でカヤック②	対象：家族・一般 募集人数：100人 期間：日帰り	応募者数：122人 参加者数：88人 ・カヤック体験	直前まで雨が降っていたため、当日キャンセルが多く出た。 幼児・低学年の参加者が多かったため、休憩・水分補給をこまめにとっていた。	適

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
17 令和元年7月20日(土) 親子でカヤック③	対象：家族・一般 募集人数：100人 期間：日帰り	応募者数：100人 参加者数：94人 ・カヤック体験	駐車場、トイレの看板設置とスタッフの配置などの準備がしっかりされていた。 小さい子どもから大人まで楽しんでいた。	適
18 令和元年7月21日(日) 家庭の日応援プロジェクト7月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加人数：507人 ・マ스つかみ体験 ・カブトムシ捕獲体験 ・小川生き物観察体験 ・ツリーハウス登頂体験 ・ベリーダンス教室	雨のため、昨年より来場者は少なかったが、たくさんの人に楽しんでもらえた。 また、天候の予測がつかず会場を直前まで決めることができずに準備不足な部分があった。	適(条)
19 、 20 令和元年8月6日(火) アウトドアセミナー 野外炊事	対象：市内小中学校教諭 募集人数：40人 期間：日帰り	参加人数：午前22人 午後16人 ・環境プログラム「富良野自然塾」体験	46億年地球の道をふれあいの森に仮設置をし、富良野自然塾のインストラクター研修を受けたスタッフが説明を行った。	適
21 令和元年8月18日(日) 家庭の日応援プロジェクト8月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加人数：365人 ・マ스つかみ体験 ・小川生き物観察体験 ・ヨーヨー釣り ・ベリーダンス教室	マ스つかみ体験には、多くの人に並んでいただき、人気だった。 その他の体験にも多くの方に楽しんでもらうことができた。	適
22 令和元年8月20日(火) ～22日(木) 自然の家のサマーキャンプ	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：2泊3日	応募者人数66人 参加人数：66人 ・野外炊事 ・宮妻峡ハイキング、川遊び ・テント泊	宮妻峡ハイキングの時に急に雨が降り、帰りは車で移動となり、事前のシミュレーション不足が感じられた。 参加者は、野外炊事やテント泊をそれぞれ楽しんでいた。	適
23 令和元年8月25日(土) 親子でカヤック④	対象：家族・一般 募集人数：100人 期間：日帰り	応募者人数：107人 参加者人数：68人 ・カヤック体験	当初計画した日に誤って他の団体のカヤック体験を受け入れてしまい、日を変更した。しかし、一定数の参加者はあり、のんびりと楽しんでもらうことができた。	適
24 令和元年9月7日(土)、 8日(日) 家族でキャンプ	対象：家族・一般 募集人数：40人 期間：1泊2日	応募者人数：241人 参加者人数：63人 ・野外炊事 ・テント設営 ・創作活動	おもてなしの要素が強くなり、参加者の体験学習の意識が低くなった。 雨のため、テント泊ができなくなってしまったのが残念である。	適
25 令和元年9月14日(土) わくわく自然探検隊 【ちびっこ】	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	応募人数：67人 参加人数：34人 ・マ스つかみ、マ스焼き体験 ・小川生き物観察体験 ・オリジナルキーホルダー作り	体験項目が多くあり、それぞれの体験にかけられる時間が少なくなってしまった。	適(条)

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否	
26	令和元年9月15日(日) 家庭の日応援プロジェクト9月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加人数：37人 ・たねダンゴ作り ・ベリーダンス教室	たねダンゴ作りと鉢アレンジ、プラントマーカー作りを行った。 参加者は楽しそうに取り組んでいた。	適
27	令和元年9月21日(土) ちびっこ隊①	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	参加人数：31人 ・植物とのふれあい	葉っぱや、花探し、探したもので押し花づくりなどを積極的に楽しんだ。	適
28	令和元年9月21日(土) 野外映画祭in星の広場	対象：家族・一般 募集人数：なし 期間：日帰り	参加人数：73人 ・家族向け映画の上映	天候不良の予報であったため、当日朝HPで会場変更を周知を行った。小さい子のいる家族や近所の老夫婦などの満足度が高かった。	適
29	令和元年9月22日(日)、23日(祝) RED隊4	対象：小4～中学生 参加者固定：52人 期間：日帰り	参加人数：45人 ・来月開催の遊びオリンピックの準備	遊びオリンピックのブースの準備、遊びを提供する練習を行いイベント内容、接客方法を学んだ。その後、自分たちで遊びを考え提案する自主性が発揮された。	適
30	令和元年9月28日(土)、29日(日) 秋のワクワクふれあい祭り	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り2日間 4施設合同イベント	参加人数：5,194人 星の広場：イベントステージ、体験ブース 自然の家：創作ブース	たくさんの人に来ていただくことができ、満足していただいた。 一部の人から工作がいつも同じとの声があったため、新しいものの工夫も必要である。	適(条)
31	令和元年10月5日(土)、6日(日) 山のぼり隊	対象：小4～中学生 募集人数：24人 期間：1泊2日	応募人数：60人 参加人数：40人 ・登山家体験 ・山歩き練習 ・御在所登山	神戸高校登山部の協力のもと無事に行うことができた。 2日間とも予定時間通りに進めることができなかったの で、計画段階からの念入りな準備が必要である。	適
32	令和元年10月19日(土) わくわく自然探検隊③	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：日帰り	応募人数：20人 参加人数：15人 ・昆虫採集 ・採取した昆虫の観察、講義	雨の中、カッパを着ての昆虫採集となったが、参加者は喜んで昆虫採集に取り組んでいた。	適
33	令和元年10月14日(祝) アウトドアクッキング	対象：家族・一般 募集人数：60人 期間：日帰り	応募人数：84組336人 参加人数：18組66人 ・石窯ピザ作り ・ミニマンガ肉づくり	雨のため、テントを張って準備したが、荷物が濡れたところがあった。 ミニマンガ肉づくりは、好評に終えることができた。	適

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
34 令和元年10月20日(日) RED隊5	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：日帰り	参加人数：32人 遊びリンピック	準備、練習の成果のある接客内容だった。 小さい子どもなどへ臨機応変に対応する姿も見られ、先月の練習以上の成果を発揮できた。	適
35 令和元年10月20日(日) 家庭の日応援プロジェクト10月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加人数：275人 ・くつ飛ばし、缶つみ、飲み物ボーリング、宝探しなど	星の広場で14の体験コーナーを実施し、たくさんの人に体験していただいた。 軽食サービスもおこなったため、1日中楽しんでもらうことができた。	適
36 令和元年10月26日(土) 自然の家の保育者研修会「さあ、自然と遊ぼう！」秋編	対象：幼稚園教諭・保育士 募集人数：50人 期間：日帰り	参加人数：3人 ・森の観察 ・万華鏡作り ・焼き芋づくり	遅刻者がいたり、事前の連絡不足で時間どおりに始められなかった。 子連れの参加者がいたため、子ども相手の実践保育も体験できた。	適
37 令和元年11月2日(土)、3日(日) ちびっこキャンプ	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：1泊2日	応募人数：82人 参加人数：25人 ・森体験 ・マッチ練習 ・野外炊事 ・キャンプファイヤー ・ネイチャークラフト作り	台風で延期したため、参加者が減った。 入室準備に時間がかかり、森の体験が少なくなってしまったが、マッチの練習はしっかりできた。	適
38 令和元年11月4日(休) ちびっこ隊2	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：日帰り	参加人数：32人 ・マッチ練習 ・火起こし体験 ・野外炊事 ・フォトフレーム作り	新たな参加者もアイスブレイクですぐに打ち解けられた。火起こし体験、野外炊事など積極的に取り組んだ。	適
39 令和元年11月9日(土)、10日(日) まるごと自然の家！ 【18歳以上】	対象：社会人・大学生 募集人数30人 期間：1泊2日	応募者少数のため中止	1か月前の告知、案内で期間が十分足りなかったこと、宿泊での開催が障害となって、応募者が少なく開催を見合わせた。今後の周知、開催方法に検討が必要である。	適(条)
40 令和元年11月17日(日) 家庭の日応援プロジェクト11月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加人数：20人 ・自然物を使ったマラカス、カスタネット、ギロ、レインスティック、どんぐり笛作り	活動を楽器作りに絞ったためか、興味のある人しか来ず、過去最低の集客となった。	適
41 令和元年11月23日(祝) RED隊6	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：日帰り	参加人数：43人 ・野外炊事 ・里山保全活動	野外炊事では、時短できる方法でパスタを作り、ソースも2種類作ることができた。 里山保全活動で自然の大切さを真剣に学ぶ姿が見られた。	適

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否	
42	令和元年11月24日(日) もみじ祭り歩こう会	対象：家族・一般 募集人数：なし ※もみじ祭り実行委員会が募集 期間：日帰り	参加人数：74人 ・少年自然の家からふれあい 牧場経由で宮妻峡までの ウォーキング	職員が先頭・中・最後尾に いて、参加者のペースに合 わせて一緒にゴールまで歩い ていた。参加者が景色や会 話を楽しみながら、安全に ゴールできるよう、無線で 連絡を取り合いながら地元 のイベントに貢献していた。	適
43	令和元年11月30日 (土)、12月1日(日) ちびっこ隊3	対象：小1～小3 募集人数：30人 期間：1泊2日	参加人数：30人 ・マッチ練習 ・野外炊事 ・クリスマスの飾り作り ・キャンプファイヤー ・アスレチック遊び ・班ごとの発表	子どもたちが積極的に行 動し、手伝う姿勢が見られ た。しかし、子どもたちの けんかに適切に対応できな い場面があった。	適
44	令和元年12月1日(日) クリスマスリースづくり	対象：家族・一般 募集人数：40人 期間：日帰り	応募人数：53組160人 参加人数：13組43人 ・クリスマスリース作り ・スノードーム作り	応募者の多いイベントであ る。 どの家族もたくさん会話を しながら良い時間を過ごし てもらえたと感じた。	適
45	令和元年12月14日(土) しまっち先生の親子で 自然とあそぼ!	対象：5歳児クラスの園児と その保護者 募集人数：15家族30人 期間：日帰り	応募人数：14家族34人 参加人数：12家族30人 ・森での体験 ・マシュマロサンド作り ・木のサンタさん作り	急遽、設定したプログラム だったが、ほぼ予定人数の 応募があった。自然体験型 環境保育を体験し、参加者 の満足度は高かった。	適
46	令和元年12月14日(土) 自然の家の保育者研修 会「さあ、自然と遊 ぼ！」冬編	対象：幼稚園教諭・保育士 募集人数：50人 期間：日帰り	参加人数：3人 ・「しまっち先生の親子で 自然とあそぼ！」体験 ・午前の振り返りと講義	午前は実践体験を参観し、 午後は振り返りと講義で充 実した内容であった。 しかし、参加者が少ないの は残念である。	適 (条)
47	令和元年12月15日(日) 家庭の日応援プロジェクト 12月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加人数：162人 ・キャンドル台、ミニリー ス、どんぐりネックレス作 り ・ミュージックベル、ベリ ーダンス体験	幼児から大人まで体験でき るように4段階の創作物を 準備した。同時に複数の創 作物を体験できるような レイアウトにするとより満 足度が上がると思われる。	適 (条)
48	令和元年12月21日(土) 手づくりミニ門松づくり	対象：家族・一般 募集人数：40人 期間：日帰り	応募人数：129組516人 参加人数：25組92人 ・ミニ門松作り	たくさんの人に応募いた だく人気事業で満足度の 高いものとなった。	適
49	令和元年12月22日(日) RED隊7	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：日帰り	参加人数：39人 クリスマスパーティー	サポートスタッフ、ジュニ アスタッフの声掛けや、 班同士の話し合いもスム ーズで協力して料理を作 ることができた。	適

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否	
50	令和2年1月12日(日)、13日(祝) プチサバイバルキャンプ	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：1泊2日	参加人数：40人 ・ナイフ、ロープの使い方 ・段ボールでの基地づくり ・水の節約方法	野外炊事の片づけで使用した水の量の少なさを班ごとに競いあったり、段ボールで基地づくりをするなど仲間とプチサバイバルの体験ができた。	適
51	令和2年1月19日(日) 家庭の日応援プロジェクト1月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加人数：62人 懐かしいお正月遊び14種類	来場者は少なかったが、懐かしいお正月遊びを家族で楽しんでもらうことができた。	適
52	令和2年1月25日(土)、26日(日) 自然の家のお仕事大作戦!	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：1泊2日	参加人数：21人 ・作業員の仕事見学 ・イベント準備 ・新聞作成 ・野外炊事	自然の家の仕事を理解してもらうために企画し、いろいろな仕事を体験してもらうことができた。	適
53	令和2年2月1日(土)、2日(日) ハンターキャンプ	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：1泊2日	参加人数：43人 ・旗作り ・森のミッション ・野外炊事 ・星空観察 ・ハンターゲーム	班でさまざまなミッションにチャレンジした。 ハンターゲームでは途中で飽きてしまう子どもたちもいたが、全体ではみんなが楽しめる内容だった。	適
54	令和2年2月8日(土)、9日(日) RED隊8	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：1泊2日	参加人数：41人 ・植樹体験 ・看板作り ・野外炊事	NEXCO中日本の方に苗木をいただき、卒業制作で植樹を行った。植樹だけでなく、苗木についての調べ学習を行うことでRED隊の記念になったと思われる。	適
55	令和2年2月16日(日) 家庭の日応援プロジェクト2月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り	参加人数：485人 ・入浴体験、宿泊室見学 ・焼き火カフェ ・バードコール、キーホルダー作り ・ベリーダンス教室	外部出店者が18団体あり、22箇所のコーナーを設けた。参加者には自然の家を知ってもらう良い機会を提供できた。	適
56	令和2年3月8日(日) RED隊9	対象：小4～中学生 募集人数：40人 期間：日帰り	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—	
57	令和2年3月15日(日) 家庭の日応援プロジェクト3月	対象：家族・一般 募集人数：なし(施設開放) 期間：日帰り		—	

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
58	令和2年3月21日(土)、 22日(日) わくわく自然探検隊 【家族】	対象：家族 募集人数：40人 期間：1泊2日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—
59	令和2年3月29日(日) ジュニアスタッフ研修 2	対象：ジュニアスタッフ登録 者 参加者固定：65人 期間：日帰り		—

<p>総合コメント</p> <p>施設の設置目的に基づき、自然体験事業や人材育成事業が積極的に実施されました。環境教育を重視した事業など新規に取り組んだ事業で参加者が伸び悩んだものもありましたが、今後へ向けての改善の見通しも立ってきたため、次年度に期待するとともに、改善の必要があると思われる事業については条件付きで適切と判断しました。</p> <p>また、募集人数を大きく上回る事業については、できる限り多くの人に参加してもらえよう柔軟に対応する姿勢が見られました。次年度には、さらに工夫された事業となることを期待します。</p> <p>さらに、ジュニアスタッフが、事業の企画・運営に関わることが多くなり、職員だけでは目が行き届かなくなりがちな宿泊事業などで参加者の補助を積極的に行い、安全・安心な活動への重要な役割を果たしていました。</p>				
--	--	--	--	--

令和元年度 少年自然の家及び水沢市民広場 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	現地確認	毎月実施している調整会議のほか日常的に電話・メール等でも連絡を密に取っている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書面確認 現場確認	適切に保管されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	適切に行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	適切に行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	速やかに行われている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	適切に実施されている	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	適切に行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	適切に行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	速やかに行われている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	適切に実施されている	適
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	速やかに行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	適切に行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	速やかに行われている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	適切に実施されている	適
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	書面確認 現場確認	速やかに行われている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	書面確認 現場確認	適切に行われている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	書面確認 現場確認	速やかに行われている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	書面確認 現場確認	適切に実施されている	適

総合コメント

少年自然の家は、建築後、本館（昭和62年建築）は32年、分館（昭和48年建築）は46年経過しているため、経年劣化に伴う軽微な不具合について施設修繕の機会が増えています。専門性が高いものを除き、職員や作業員が修繕を行うことで経費削減に努めています。修繕の実施についても、緊急性の高いものは市担当課と電話などで協議を行い、工事を行うなど、常に情報交換や連絡を行い、完了報告や書類等は毎月開催する市と指定管理者との連絡調整会議において確認しています。

令和元年度 少年自然の家及び水沢市民広場 サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否	
運営業務	使用許可、 利用料金の 徴収	スムーズに予約できたか	現地確認	適切に実施されている	適	
		許可証は速やかに発行されたか	現地確認	適切に実施されている	適	
	施設・利用 案内	行事開催案内の時期は適切か	書面確認	市広報、ホームページ及び募集チラシを確認 適切に実施されている	適	
		ホームページは見易いか	ホームページ確認	適切に作成・更新されている	適	
	受付・対応 業務	担当者の接客態度は良かったか	アンケート結果 及び現地確認	利用者アンケート結果「大変満足」「満足」を選択された割合良好である	適	
		利用者に対する指導は適切であったか	アンケート結果 及び現地確認	利用者アンケート結果「大変満足」「満足」を選択された割合 適切に実施されている	適	
		業務従業者は名札を着用しているか	現地確認	毎月の連絡調整会議において現地で確認 適切に実施されている	適	
	運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	アンケート結果 及び現地確認	利用者アンケート結果「大変満足」「満足」を選択された割合 適切に実施されている	適	
	維持管理業務	施設・設備 の保守管理 業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に管理されている	適
			設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に管理されている	適
清掃業務		トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現地確認	適切に実施されている	適	
		全体的（駐車場を含）に、見た目清潔に保たれているか	現地確認	適切に実施されている	適	
警備業務		避難経路には障害物がないか	現地確認	適切に実施されている	適	
外構・植栽 管理業務		機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認	適切に実施されている	適	
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に実施されている	適	
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	現地確認	適切に管理されている	適	
		草刈りや除草はされているか	現地確認	適切に実施されている	適	
環境衛生管理 業務		快適に利用できる環境となっていたか	現地確認	適切に実施されている	適	
廃棄物処理 業務		廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認	適切に実施されている	適	
備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切に管理されている	適		

総合コメント

施設利用者及び主催事業参加者に施設利用等の満足度及び改善点のアンケート調査を行い、スタッフ対応に対する満足度は98.8%となっています。これは、指摘及び要望については、職員間で情報共有し、速やかな対応に努めた結果だと言えます。

施設の維持管理については、業者に委託し、適切な管理に努めています。また、清掃や環境等の整備についても適切に行われています。